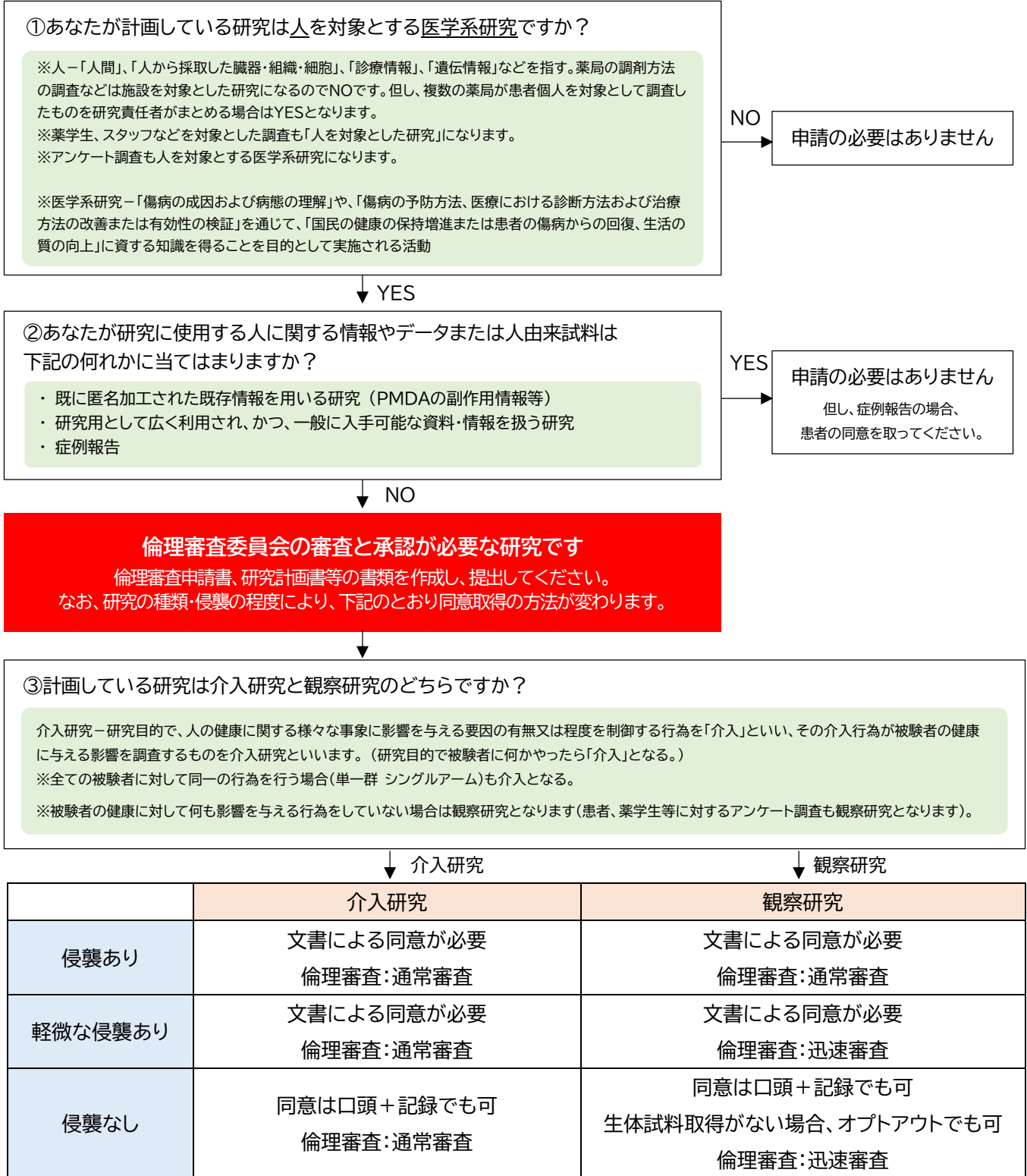


倫理審査フローチャート



侵襲： 研究目的で行われる、穿刺、切開、薬物投与、心的外傷に触れる質問等によって、研究対象者の身体又は精神に傷害又は負担が生じることを指す。アンケート調査でも心的外傷(その人にとって思い起こしたくないつらい体験(災害、事故、虐待、過去の重病、家族の死など)によるもの)に触れる質問をする場合は、侵襲を伴う研究となる。

軽微な侵襲： 心的外傷に触れる質問において、研究対象者が匿名での回答又は回答を拒否できる等、十分な配慮がされている場合。一般的な健康診断で行われる採血や胸部単純線撮影と同程度のもの(軽微な侵襲とするか否かは研究対象者の年齢や状態から判断される。)

侵襲なし： 次の場合も「侵襲なし」となる。→運動を行わせ、恒常性の変化(呼吸や心拍数の増加、発汗等)が生じるが、適切な休息や補水等により短時間で治まる場合。身体・精神に傷害及び負担を生じないと社会的に許容されるもの。食経験が十分に認められる範囲内の食品・栄養分の摂取。

オプトアウト： 研究内容をポスター、HP等で公開し、研究対象者がその研究への参加やデータの提供を拒否できる機会を保障する方法。